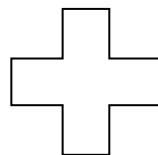


将来像の実現に向けた 取組の方向性・施策例

Ⅲ. 将来像の実現に向けた取組

交通インフラの
更なる充実



交通結節機能
の充実

道路空間・水辺空間
の活用

Ⅲ-1. 都市活動を支える交通インフラの更なる充実

- 混雑や渋滞を緩和し、広範な都市活動を支えるとともに、様々な状況や利用者ニーズに対応できるよう交通インフラの充実・強化を図る。

＜鉄道ネットワークの充実＞

- 鉄道ネットワークの充実に向け、審議会答申に位置づけられた路線等を含む、今後の鉄道ネットワークのあり方などについて検討
(国の審議会において、次期答申を平成27年度中にとりまとめ予定)



＜道路ネットワークの充実＞

- 三環状道路の着実な整備とともに、圏央道内側エリアにおける一体的で利用しやすい料金体系による、高速道路網の有効活用の促進
- 都市計画道路の計画的・効率的な整備
(次期事業化計画の策定)
- 道路と鉄道の立体化など、交差点における踏切対策の計画的な推進
- 防災性の向上に向けた特定整備路線の整備推進、緊急輸送道路等の橋梁の耐震化等



＜首都圏空港の機能強化＞

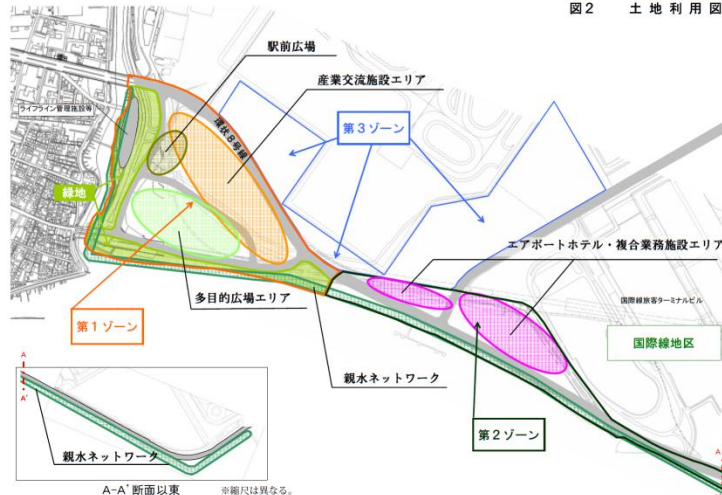
- ▶ 国際線を主とした需要増加を見据えた首都圏空港の容量拡大の実現



- ▶ 空港機能のサポート、空港のポテンシャルの活用など、空港と一体となった魅力的なまちづくりの推進

＜土地利用図＞

図2 土地利用図



出典：羽田空港跡地まちづくり推進計画

＜港湾機能の強化＞

- ▶ 世界最大級の大型クルーズが着岸できる新客船ふ頭を臨海副都心に整備

＜新客船ふ頭計画イメージ＞

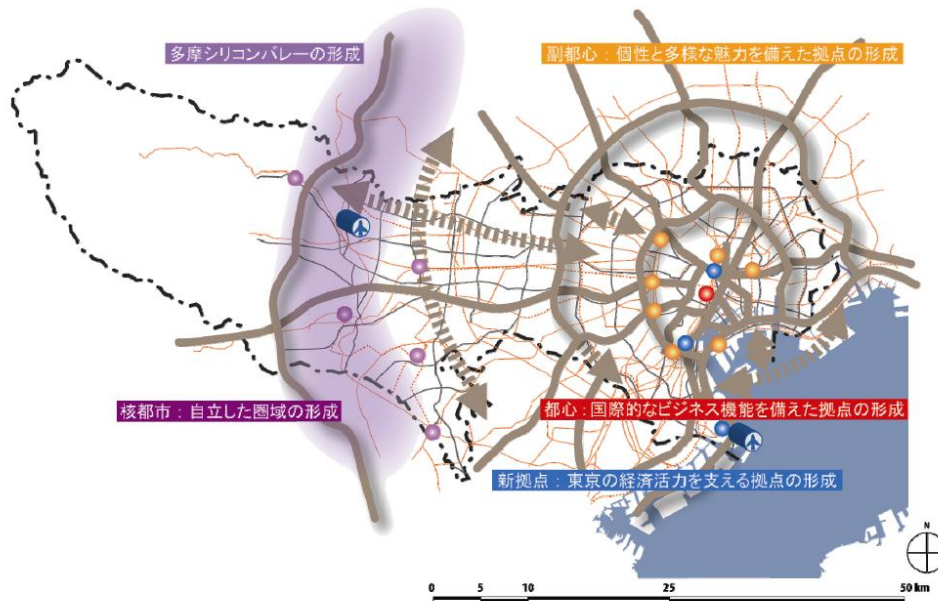


出典：東京クルーズビジョン

＜拠点間の円滑な移動の実現＞

- ▶ 都心、空港、臨海部、品川、多摩など拠点間の円滑な移動の実現

＜経済活力を高める拠点の形成＞



出典：東京の都市づくりビジョン(改定)(東京都)

Ⅲ-2. まちづくりと連携した交通結節機能の充実

- 継ぎ足して形成された複雑な東京の交通結節点を、利用者の視点から使いこなせるように改善する。

【実現に向けた新たな取組】

- ◆ 交通事業者や施設管理者など多様な関係者が、駅や交通広場等における連続した案内表記や乗換ルートの改善に集中的・継続的に取り組む。

⇒「駅まちエリアマネジメント」

◇ まちづくりと連携した乗継改善の促進策

- ・ 新宿駅、渋谷駅、池袋駅など主要ターミナルについて主導して取り組む。(協議体の設置等)
- ・ 地元自治体と連携したマネジメントを通じ多様な関係者の調整協議を促進(ソフト施策の推進、維持管理の工夫等)

関係者の調整協議を促進する仕組み(イメージ)

- ・ 案内サイン等の施設整備・改良への補助メニューの充実
- ・ 維持管理、協議会運営を支援する規制緩和の実施
- ・ 各協議組織(駅)ごとに、状況に応じた乗換改善策の実施
- ・ 先行事例(新宿駅など)をもとに、2020年大会に向けて他の駅でも展開 など

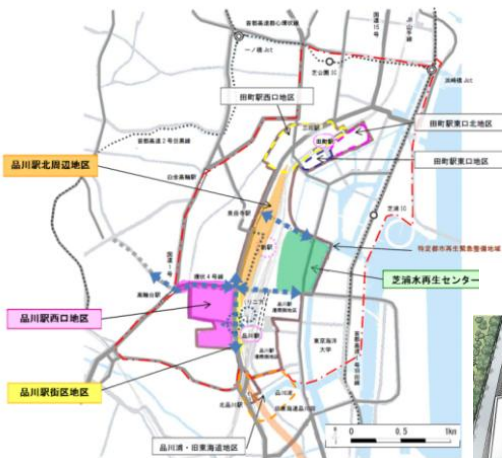


具体的な施策例

<都市再生と連携したターミナル再編等による交通結節機能の強化>

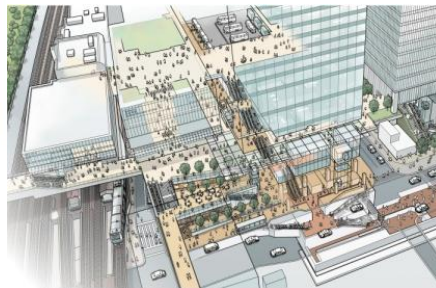
- 渋谷駅、品川駅、新宿駅などターミナル駅における、周辺まちづくりと合わせた、乗継のシームレス化や交通広場等の再編
- 都市開発と連携した新駅の整備(虎ノ門)や鉄道とバス等の乗継改善(浜松町駅)
- 駅改良工事等による混雑緩和の推進(勝どき駅等)

<将来像を実現するための主な事業>



出典:品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2014

<浜松町駅都市再生特別地区>



出典:東京都都市整備局資料

<深夜早朝を含めた空港アクセスの改善>

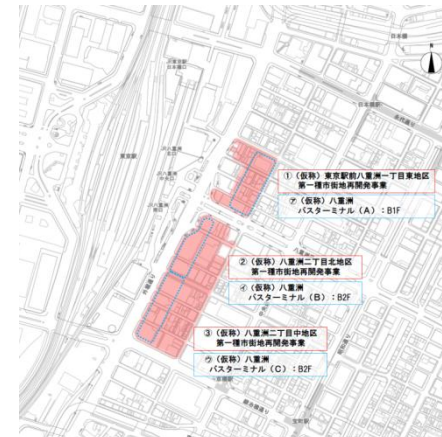
- 深夜早朝便に対応したアクセスバス路線の充実
- 国家戦略特区を活用したバスターミナルの整備(虎ノ門、八重洲)
- 空港側のバスターミナルの改善(案内サイン等)

<空港アクセスバスの実証実験>



出典:国土交通省ホームページ

<(仮称)八重洲バスターミナル>

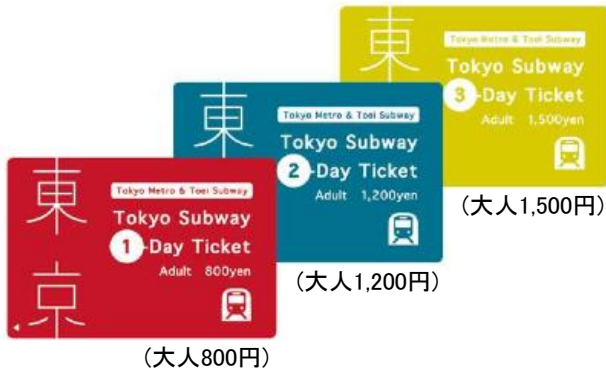


出典:東京都心・臨海地域(八重洲地区)整備計画

<関係者間の連携による交通手段相互の円滑な乗継の実現>

- 鉄道からバスなどを雨天時でも濡れずに乗り継ぐための上屋の整備
- バス乗り場の集約・再編による利便性の向上
- 拠点駅での、鉄道・バス等の運行接続の改善、運行時間の拡大
- 外国人観光客にも利用しやすい共通乗車券等の導入

<旅行者向けメロ・都営共通乗車券>



出典:東京メトロホームページ

<外国人をはじめ来訪者等の利便性向上に資する案内表記や通信環境の充実>

- 案内表記の多言語対応や連続性の確保、デジタルサイネージの活用
- 移動経路の選択に有効なWi-Fi環境の確保
- ビックデータの活用による、事故発生時の対応など利用者向けの運行情報の提供の充実

<案内表示の多言語対応>



出典:東京都都市整備局資料

<コンコースデジタルサイネージ>



出典:東京メトロ平成26年度事業計画

＜駅周辺のまちづくりとあわせた交通結節点の機能強化＞

- 市街地整備事業等による交通広場の整備
- 連続立体交差事業により生まれた空間等を活用した生活サービス機能の確保
- 路線バスやコミュニティバス、デマンドタクシーなど様々な交通手段の適切な活用
- 駅を中心とした生活拠点を結び、集約型地域構造を実現

＜国分寺駅北口市街地再開発事業＞



出典：国分寺市ホームページ

＜バリアフリーの充実＞

- 乗換駅などの特に移動の利便性向上が必要な駅において乗換ルートや2ルート目の整備を推進
- 競技会場周辺の主要駅、JR・私鉄の利用者数が10万人以上の駅におけるホームドア整備を促進
- ベビーカーや車椅子利用者も安心して移動できるよう、幅の広い改札口の適切な確保

＜ホームドアの整備＞



出典：東京メトロ平成26年度事業計画

<安全で信頼性の高い公共交通の実現>

- 自然災害やテロを含めた様々なリスクへの対応を強化するため、複数の交通機関が連携して、駅等における対策を充実

<都営地下鉄・東京メトロ合同帰宅困難者対応訓練>

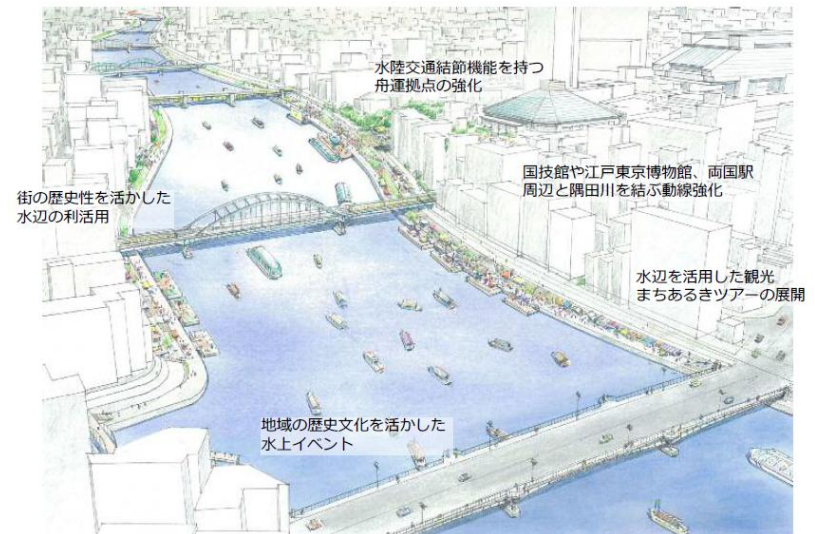


出典: 東京メトロ安全報告書2014

<舟運の利便性向上>

- 日本橋川などを航行する小型船舶への乗り換え機能や水陸交通結節機能を持つ舟運ターミナルの整備
- 船着場から鉄道駅までのアクセス動線の強化等による乗継改善

<取組イメージ>



出典: 新たな水辺整備のあり方検討会

(1) 歩行者や自転車に配慮した環境に優しい道路空間の創出

- 良質な都市開発により質の高い歩行者空間を創出する。
- 道路整備により地区内の通過交通を排除するとともに、歩行者と自転車利用者の安全性を確保した道路空間を実現する。

【実現に向けた新たな取組】

- ◆ 区市町村や交通管理者等と連携し、交通ネットワークやまちづくりに留意しつつ、限られた道路空間の最適な利活用についての合意形成を実現し、地区レベルの交通政策を推進

⇒「地区交通マネジメント」

◇ 質の高い歩行者空間の確保に向けた区市等の取組促進

- ・ 区市町村や交通管理者、エリアマネジメント団体等と連携を図りながら、荷捌き対応等の課題検証や、駐車場の活用などの解決策の提示等を通じて、施策の展開拡大に取り組む。（大丸有地区を検討対象とし、他地区へ展開）

◇ 自転車活用の総合的な推進

- ・ 自転車利用の快適性や利便性を更に向上させるとともに、歩行者及び自転車利用者の安全性を確保する取組を展開する。

◇質の高い歩行者空間の確保に向けた区市等の取組促進

【歩行者空間に関する基本的な考え方】

（賑わい）

- 道路など公共空間や公開空地を含めたまち全体で賑わいや魅力を創出して、国際都市にふさわしい賑わいを確保

（安全性・回遊性）

- 成熟社会において、高齢者を含めた全ての人々が、安全かつ元気に外出して楽しみながら散策するなど豊かさを実感できる環境を創出

（快適性）

- 多彩な沿道利用との連携を図り、まちの価値や整備効果を向上

<オープンカフェ>



出典：東京都都市整備局資料

<質の高い歩行者空間の確保に向け、想定される具体的な施策例>

- 賑わいの創出
 - ・ オープンカフェ等の設置
- 安全性・回遊性の確保
 - ・ 既存駐車場の再配置など地域ルールを活用、荷捌きへの対応
 - ・ 段差解消によるバリアフリー化
 - ・ ゾーン30の整備・拡大、必要に応じた車両の通行止め
 - ・ 自転車走行空間の整備による歩行者との動線の分離
- 快適性の確保
 - ・ 電線類の地中化による無電柱化
 - ・ 緑豊かな街路樹の整備拡充
- 沿道まちづくりとの連携
 - ・ 「東京のしゃれた街並みづくり推進の条例」を活用した店舗等の誘導
 - ・ 地区計画等に基づく沿道建築物でのファサードの統一

<東京味わいフェスタ2014>



出典：東京都都市整備局資料

◇自転車活用の総合的な推進

【東京における自転車活用に関する基本的な考え方】

- 東京において自転車は生活に密着した交通手段であるだけでなく、環境にやさしく健康増進に役立ち、公共交通の補完的な利用も期待されるため、交通体系の中で重要な役割を果たす交通手段の一つと位置づける。
- 東京の地域特性や都民の利用特性を踏まえ、以下の方策により、利用促進のための環境整備を進めつつ、東京にふさわしい自転車の活用を図る。
 - 連続した安全で快適な自転車走行空間の確保
 - シェアサイクルの活用
 - 自転車の交通ルール・マナーの徹底

<自転車シェアリング(港区)>



出典：東京都都市整備局資料

<連続した安全で快適な自転車走行空間の確保>

- 車道の活用を基本に、東京の道路事情に応じた自転車走行空間の確保
- 東京の自転車利用の特徴を踏まえ、国、区市等と連携し、国道、都道、区市道等の自転車走行空間を連続させ、ネットワーク化
- 「安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン」に基づく区市等の自転車ネットワーク計画の策定・実現に向けた、積極的な協同・支援

<自転車走行空間(葛飾区西新小岩 平和橋通り)>



出典：東京都都市整備局資料

<シェアサイクルの活用>

- 公共交通が発達した都心において、各区が取り組むシェアサイクル事業を都が支援しながら、公共交通を補完する交通手段としての定着を推進
- 業務・商業拠点が区境を越えて分布する都心部から、区境を意識しないで利用できるシェアサイクルの広域的な相互利用を展開

(具体的な施策例)

- ・区境を越えた「広域利用」の検討
- ・ステーション充実の支援
(公開空地等の活用)
- ・区市町村補助制度による支援
- ・認知度向上に向けた情報発信

【広域的な相互利用の主な課題】

- ・各区の料金体系の整理
 - － 利用者にとって分かりやすい料金体系
- ・自転車が集中する主要駅等への対応
 - － 再配置等が円滑なオペレーション
 - － オペレーションによっても、なお対応が困難な場合への対応

<自転車シェアリング(江東区)>



出典：東京都環境局資料

<自転車交通ルール・マナーの徹底>

- 自転車利用者に対する交通ルール・マナー遵守の啓発
 - 信号の遵守、交差点での一時停止、危険運転の禁止、車道の左側通行、歩道の歩行者優先、夜間のライト点灯、ヘルメット着用、こまめな点検整備等
- 自転車利用者の交通違反に対する指導取締りの推進
 - 「自転車の運転による交通の危険を防止するための講習」制度（道交法改正により平成27年6月までに施行）
- 放置自転車対策の実施
 - 自転車の放置防止に関する広報啓発

<自転車シミュレータ交通安全教室>

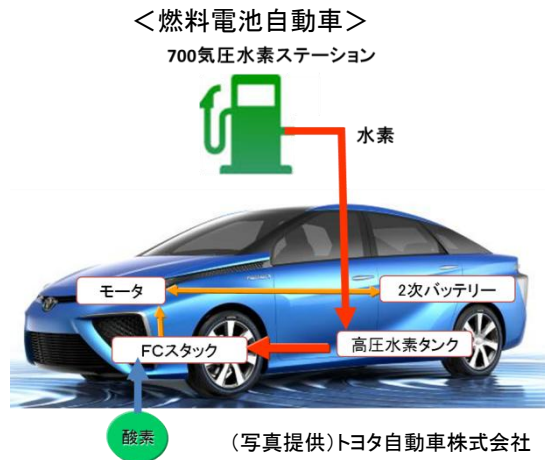


出典：東京都青少年・治安対策本部資料

➤ 自動車等により環境負荷を低減する。

◇ 自動車の効率的な利用や公共交通の走行環境改善

- 自動車からの環境負荷を低減する燃料電池車などの導入の促進
(公用車、社用車等への導入(都、区市町村、水素関連企業での燃料電池車率先導入))
- カーシェアリングなどを活用し環境負荷低減を図るなど、自動車の効率的な利用の促進
- バスなど公共交通車両の円滑な運行を実現する、PTPSなどのITS技術の活用



出典:「2020年の東京」へのアクションプログラム2013

(2) 水辺空間の魅力向上に向けた舟運の活性化

- 新たなにぎわいが生まれつつある水辺を東京の魅力的な移動空間として活用する。

【舟運の活性化に関する基本的な考え方】

- 舟運に関する民間事業者の取組拡大や利用者の利便性向上に資する環境を整備

<舟運の活性化>

- 船着場と水辺空間を一体的に整備
(船着場を活かした水辺のにぎわい拠点の形成、水辺の回遊動線の形成)
- 羽田空港と都心・臨海部を結ぶ航路の充実
- 航路等が一目でわかるPR施策の展開



<水辺の賑わいイメージ>



出典: 新たな水辺整備のあり方検討会